

サバティ新聞

- 神奈川秦野中井店版 -

2021.3月号

体力測定

利用者様と言うのは、日常生活で必要とされる動作(洋服を着る、車に乗り込む、靴を履く、階段を上る、など)が、何らかの病気や年齢と共に機能が低下することによって、中々できづらくなってきている方が大変多くいらっしゃいます。サバティでは、そのような利用者様に対して、パワーリハビリテーションの理論に則った運動をご提供することで、「また様々な動作ができるようになりましょう」と言うのがコンセプトです。

そして皆さん、一生懸命運動に取り組んでいただいています。その結果と言うのは3か月に1回行われる体力測定に現れます。サバティの体力測定は以下の内容で行われます。

- ①握力測定
- ②TUG(椅子に座り5m先のコーンを回って戻って来てまた椅子に座る)
- ③5mを真っすぐ歩く
- ④片足立ち測定



[I.H様]

男性 73才(要介護4)R2年11月～

体力測定ではピックアップを使用するも、姿勢が伸びず前傾姿勢の状態ですり足を引きずりながらで、一人での歩行は困難でした。しかし今では、ピックアップは使用していますが、背筋が「ピーン」と伸びて、引きずっていた足も床からしっかり上げて歩けるようになりました。片足立ちも姿勢が良く、ふらつくことなくバランスを保ちながら立っています。

[F.K様]

女性 76才(要介護2)R2年10月～

昨年より、地方から娘さんご夫婦のもとへ引っ越されてきたこともあり表情も硬く、先ずは地域に慣れること、そしてサバティに慣れることが最初の課題でした。足のむくみが強く足台が無いと座ることすらできない状態でした。しかし今では、スタッフや利用者様に慣れて、表情が明るくなりました。笑顔でお話している姿は、当初とは別人のようです。体力測定でも、シルバーカーを押す背筋は伸びていて、足のむくみも少なくなり、ふらつかずに足も上がり安定した歩行となっています。「良くない→良い→とても良い」と変化してきたことをみんなが認めています。

[T.T様]

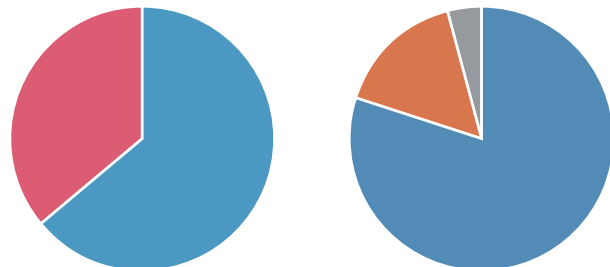
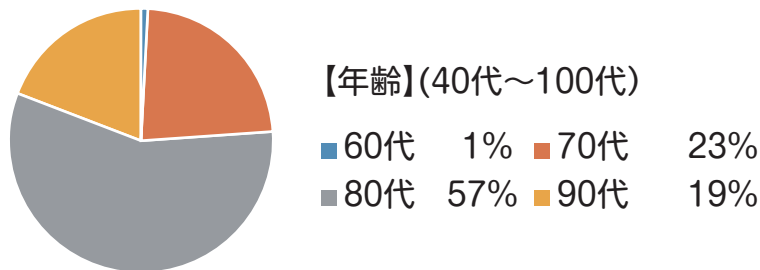
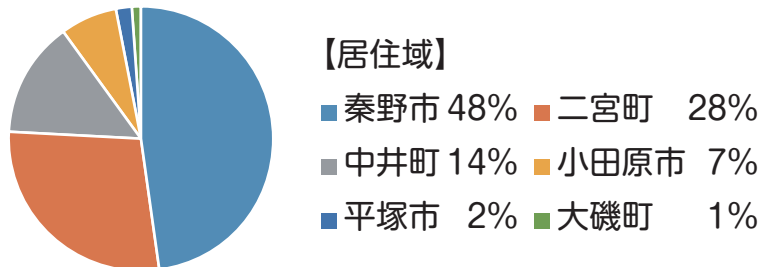
男性 93才(要介護1)H28年11月～

「敗血症」で救急搬送された後に生死をさまよった後に、リハビリを目的としてサバティを利用。当初は要介護5の判定を受けていたこともあり、歩行はできるものの気力も体力も無く、運動することは困難な状態でした。週3回の利用をほぼ休むこと無く続けていただいた結果、今では、体力測定を行っても元気なご高齢者様と、何ら変わらない測定結果が出る位、機能回復がされています。

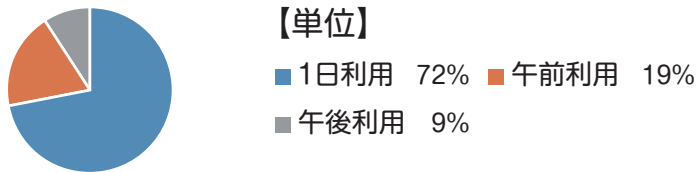
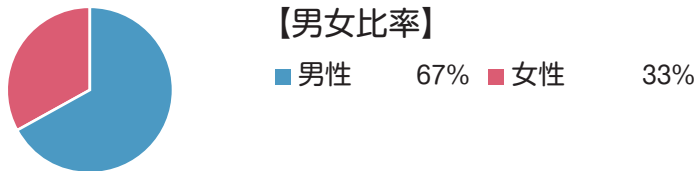
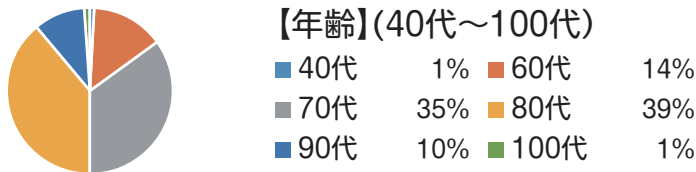
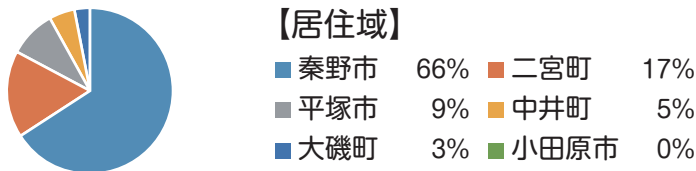
サバティ分析

H28年10月に、サバティの利用者様の分析をしました。今回同じように利用者様の分析をしてみましたので、ご覧になってください。男性比率が高いのは、何年経ってもサバティの大きな特徴ですね。この男性比率を維持するのは、実は容易なことではないんですよ。スタッフの人達が、男性心理をよく理解してもらった上で「居心地の良い空間」をひたすら作り続けないと成り立ちません。長年に渡って男性比率の高さを維持できていることは、スタッフの人達の努力以外の何物でもありません。感謝です。ちなみに、送迎は6人全員男性なんてことはさらにあり、まるで男子校の送迎をしているみたいで楽しいです。

【R3年2月】



【以前の分析結果 H28年10月】



3月生まれのご利用者の皆様おめでとうございます！

6日……	12日……
15日……	23日……
27日……	

見学・体験、随時受付中！

月	火	水	木	金
要相談	要相談	要相談	要相談	要相談

・半日型：9:00～12:15 / 13:30～17:00
 ・1日型：9:00～17:00
 どんなご相談でもお気軽にお問い合わせください！

電話 **0465-46-9595**
 ファックス **0465-46-9596**

CAVATY サバティ 秦野中井店
 機能回復リハビリスタジオ サバティ神奈川
 介護保険事業所番号 1471400851

〒259-0151
 神奈川県足柄上郡中井町井ノ口2796-3
<https://www.cavaty.jp/>